

## 学校運営協議会 会議実施報告書

- 1 会議名 揖斐高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和6年6月10日(月) 10:00~12:00
- 3 開催場所 揖斐高等学校 校長室  
開催にあたり、委員による授業参観(演劇ワークショップ)を実施した。
- 4 参加者
- |     |       |                    |
|-----|-------|--------------------|
| 会長  | 長沼健治郎 | 本校同窓会会長            |
| 副会長 | 東 三紀  | 本校PTA会長            |
| 委員  | 新川利都子 | 本校PTA副会長           |
|     | 服部 均  | 揖斐川町商工会会長          |
|     | 野村 茂雄 | J Aいび川 代表理事 専務     |
|     | 保井 円  | 大和神社 宮司 (欠席)       |
|     | 高木 智明 | 元揖斐郡小中校長会長         |
|     | 鈴木留理子 | 西濃厚生病院看護師          |
|     | 高橋 真紀 | 揖斐川町住民福祉部健康福祉課課長補佐 |
| 学校側 |       |                    |
|     | 種田 昭彦 | 校長                 |
|     | 豊吉 利之 | 教頭                 |
|     | 河田 禎彦 | 事務長                |
|     | 増田 恵子 | 教務主任               |
|     | 宮田 沙織 | 生徒指導主事             |
|     | 安野 幸成 | 進路指導主事             |

### 5 会議の概要(協議事項)

#### (1) 学校経営計画を踏まえた学校運営と教育活動について

- ・教育指導の重点及び学校経営計画、校務分掌の方針と重点、教育課程等について説明する。

意見1:「教育指導の重点及び学校経営計画」の学校経営の具体的取組・方策に記載の「中学校への啓発活動」の中で、1枚もののリーフレットを作成して近隣の中学3年生への配付が計画されているが、長い文章を読む習慣の無い生徒が多いので、本校のメッセージを端的に発信することは効果がある。

意見2:本校を志望した動機として、「学び直し」を挙げている生徒もいる。学びに自信がない生徒に対して、基礎からの学び直しができることも本校のアピールポイントとなるので、生徒や保護者のそうした声をリーフレットに掲載してはどうか。

意見3:学校パンフレットや今回企画されているリーフレットについて、教員目線で作成するのではなく、生徒目線で生徒の言葉で表現されていると中学生に訴求できるものになるのではないかと。

意見4：「デュアル実習」で本校の生徒を受け入れたが、生徒が「デュアル実習」を通して成長していく姿に感動した。「デュアル実習」は、生徒自身の人生を具体的に考えるきっかけとなっており、本校の教育活動における大きな柱である。

(2) スクールミッションの策定について

- ・スクールミッション策定の目的及び策定スケジュール等を説明する。

意見5：本校は、町づくりの観点から揖斐川町にとってなくてはならない学校である。また、連携型中高一貫教育校として中学校から高等学校への導線が確立されている。

意見6：揖斐川町の産業フェアにおける「揖斐高ショップ」や、生活デザイン科における各コースの地域と連携した様々な取組は誇れるものである。

意見7：生徒はボランティア活動に意欲的に参加しており、地域の活性化に貢献している。教員や生徒の負担が大きくなるかもしれないが、これまで以上に地域連携に対して積極的に関わってほしい。

意見8：少子高齢化の中で、揖斐川町内に高等学校が位置していることはとても重要なことである。また、本校は地域と連携した取組の中で、学校が地域と協力して生徒を育てていることに意味がある。

⇒学校内での学びにとどまらず学校外での学びを拡充し、地域社会や地域経済の「担い手」とともに「作り手」を育成していきたい。

## 6 会議のまとめ

- (1) 会長・副会長に次の2名が選出され、全委員より承認が得られた。

会長：長沼 健治郎 副会長：東 三紀

- (2) 第1回学校運営協議会では、全委員より今年度の本校の学校経営計画を踏まえた学校運営基本方針について承認が得られた。

- (3) スクールミッション策定については、本会で得られた意見を基に、次回の学校運営協議会で学校側が案を提示して審議する。